

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

令和7年 2月 27日

児童デイサービス ほーぷふる

利用児
童数 6

実施日 令和7年2月1日～令和7年2月15日 回収数 6

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	5	1		<p>㊦児童の得意不得意を具体的に教えていただいたので真似しやすかったです</p> <p>㊧具体的でわかりやすかったのですが、学級集団に対して指導している内容との兼ね合いで難しい面がありました</p> <p>㊨子どもに対する言葉の選び方も具体的で、実際に見せていただく事も多く、非常にわかりやすく取り入れやすかったです</p>	<p>㊩大変申し訳ありませんでした。ただ、訪問支援員もあくまでも「集団生活」を意識し、先生方ができる範囲でのお願いをするように努めております。ご意見の内容にあるほとんどが、支援員からのお願いではなく、保護者様からのお願いにより解決されているのであれば、穏やかな学級集団へ以降するために今一度ご検討くださいますようお願いいたします。</p>
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	6			<p>㊦児童の特性や性格に合った物を準備してくださっているのが、非常に助かっています</p> <p>㊧本人が落ち着く声掛け、安心する言葉での対応をしていただけました</p> <p>㊨いつも多角的な視点で教えてくださるので驚くばかりです</p>	

3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	6			<p>㊦1と重複してしまいましたが、成果物を見せていただいたり「〇〇の場面ではこうしている」等とわかりやすく教えていただきました</p> <p>㊦課題について話し合うタイミングが授業のチャイム後だったことがあったので放課・授業後にできるとよいかと思います</p> <p>㊦2同様、しっかり学校としてできる範囲や、方法を確認しながら教えてくださるのでとても助かっています</p>	<p>㊦大変申し訳ありませんでした。訪問支援の基本、原則として「授業の妨げないならない」という事を常に留意し、本児が落ち着いている間は廊下や教室の後方等、なるべく本児が支援員を意識しない場所を選んで見守るようにしておりますが、授業中にその子に対し誤った対応があると、その子がパニックを起こす前に先生へサインを出して介入する場合があります。</p> <p>上記の場合の説明は放課や授業後に「今お時間よろしいですか？」と必ず言葉を添えるようにしているので、不都合があれば、その時に教えていただくと時間を改めたいと思います。</p>
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	5	1		<p>㊦少人数の関わりで少しずつ同級生に話しかけられるようになりました</p> <p>㊦都度、課題や困りごとが変化する中様々な方法を提案していただき、試すことができました</p> <p>㊦学校だけでは解決できなかった事も全て対応していただき、学級運営がとてもスムーズになりました</p>	
5	事業所からの支援に満足していますか。	6			<p>㊦児童自身も楽しく通っていたり、授業参観でも見守っていただけたので本人も落ち着いて取り組むことができました</p> <p>㊦特に本人が不安定な時期、とても心強かったです</p> <p>㊦満足以上に感謝するばかりです</p>	

その他のご意見

- ④・小学校では、担任、管理職が短いスパンで入れかわるため、児童に深く関わる構成員が必ずといっていいほど年度ごとに変わっていきます。特別支援コーディネーターを軸にして、各メンバーが支援の方法や方向性を理解することができるよう、ケース会議を設定していくと教育的効果が高まるかと思えます。
- ・また、本人ができるようになったことや、新たな課題等について必要に応じて情報交換していくことができるとよいと思います
- ⑤・子どもの特性をしっかりと把握され、その子に合った言葉、理解しやすく安心できる言葉を教えていただき、実際に対応する場面も見せていただいた事で、学校生活をとても穏やかに楽しく過ごすことができました。
- ・常に私たち学校側としてできること、できる範囲を確認しながら教えてくださり、私たち自身も戸惑うことなく「できることから少しずつ」対応することができました。
 - ・授業中に誤った対応があれば、すぐにサインを出してくださり、授業後の放課や空き時間にしっかりと説明してくださり助かりました
 - ・子どもだけではなく、保護者様の意向や思いについてご対応くださり、私たち教員と保護者様のかけ橋となってくくださり、お互いの関係性まで良好にしてくださり感謝しております
- ⑥・支援級での様子も交流級での様子も見えていただき、その子にあった伝え方、支援の方法を教えていただけたので、学校でも参考にすることができました。ありがとうございました。
- ⑦・運動会期間、学校にお越しくくださりありがとうございました。練習の時に担任と一緒にいけなかったのも、その子の様子や方向性を相談できてありがたく思いました。
- ・その子の近くではなく、遠くから見守ってくださったので子どもの自然な姿を見ていただけたかと思えます。それから今後について話が進んだと感じました。感謝しています。

ご意見を踏まえた対応

- ④・ご意見の内容について、大変申し訳ありませんでした。
- 先生のお話しにあるように今まで何度か保護者様を交え、校長先生、教頭先生、児発管、訪問支援員、子ども応援委員会それぞれメンバーに違いはありますが何度も学校と話し合う場を設け、その都度児童の特性から保護者様の希望や思いをお伝えし、方向性の確認や学校ができること、できない事も含め話し合い情報を共有し何とか本児が安心して登校できるように努めてきました。
- 「保育所等訪問支援」について強く感じたのは学校側に「保育所等訪問支援」という制度について理解しようとする方が少なかったことが残念に思います。学校側で情報の共有がされずに、話し合っただけで決めたことが何度もリセットされてしまい。支援員が支援中に呼び出され駐車場の確認や支援員の記録物の確認をされる、時には保護者様からの連絡を確認せず「支援員が何の連絡もせず勝手に支援に来た。こういう事件は困る」と支援員へ詰め寄る事もあり、何のための、誰のための支援か？子どものために、穏やかな学校生活を送ってほしいと言う保護者様の思いが届かない結果に繋がったように思います。
- ⑤⑥⑦・先生方のご協力のもと、子どもたちが安心して学校生活を楽しめるようになった事に深く感謝いたします。ありがとうございました。

- ・上記A先生より「教えてもらった言葉を他の子の対応にも活用してみるとすごくスムーズに理解してくれたので、授業が進めやすくなりました」
- ・B先生より「今まで先生だからこうしなきゃいけない！」と思い込んでいたように思います。大学の授業でもこういう対応方法があるよ！と教えてくれると今までこんなに苦労せずに済んだかも？
- ・C先生より、今回初めて「保育所等訪問支援」という制度を知りました。何をしてくれるのか？わからないまま支援が始まったのですが、いつも私が声をかけるとパニックになって授業が進まず困っていたところへ、支援員さんが来て本児へコソコソと何かを伝えると笑顔で頑張れる。とても不思議な光景でした。

後々支援員さんより〇〇君は先生にずっと見られているような気がして、最前列だと緊張して落ち着かない。という事、みんなの前で「〇〇君、今はコレやる時間だよ！」と声をかけることが本児のプレッシャーになってしまうかも？耳元で「〇〇君、今からコレやって、コウするんだって」と全体像を伝えながら伝え方を変えただけです。とのお話があり「〇〇君はしっかり見て、声をかけてあげないといけない」と思い込んでいた私には目からうろこでした。早速本児と話し合い、本児が落ち着く場所へ席を移動し、声掛けの方法を変えただけで笑顔で最後まで静かに座って授業を受けることができるようになりました。今では、〇〇君だけではなく他の子達も同様にその子の思い等をしっかり聞くようにしたところ、クラス全体が落ち着いています。本当に感謝しています。今後ともよろしく願いいたします。

※お忙しい中、貴重なご意見、ご感想をいただきありがとうございました。今後も子どもたちだけではなく、保護者様や先生がtも安心して学校生活を楽しめるようお手伝いさせていただきます。ご迷惑をおかけしてしまう事もあると思いますが、今後ともよろしく願いいたします。